

日本聖公会 神戸教区報

# 神のおとずれ

2011年  
8月号

発行所  
神戸教区事務所  
TEL 078(351)5469  
FAX 078(382)1095  
http://www.nskk.org/kobe/

発行責任者  
司祭 芳我 秀一

印刷所  
文明堂印刷所

## 日立ポランティア センター長を終えて

司祭 バルナバ 瀬山 会治

### 日立夏みかん物語

4月25日イースターの翌日、私は一つの思いを持って日立駅におりました。それは「私には何ができるのか?」という使命感と不安感が入り混じった思いでした。けれども、その思いは、16年前の阪神淡路大震災からずっと私の中にあっただけでもありません。

当時、私は北関東教区に向中で、テレビ画面に映し出された神戸の街が、私が見慣れた街並みとはまったく異なっていたことを今でもはっきりと覚えています。

そして、自分の教区が被災したにもかかわらず、何もできずにいたあの時から、この問いはずっとありました。

北関東教区の日立聖アンデレ教会には一本の夏みかんの木がありますが、5月1日の主日礼拝後に信徒の結城静子姉が、この夏みかんの樹が植えられたときのエピソードについてお話ししてくださいました。

昭和30年頃は、たくさんの青年が教会を訪れるようになりましたが、彼らのお腹を満たせるほどのご馳走を出すことはできませんでした。ですが、何とか美味しいものをお腹いっぱい食べさせたいと思いつき、あるとき、静子姉は義父の結城司祭に食費出してくれ



5月11日(水) 東日本大震災2ヶ月  
レクイエム (日立聖アンデレ教会)

るようにお願いされました。けれども、静子姉が差し出した手をポンとたたいた結城司祭は「お弁当をイエス様にさし上げた子どもの話があるでしょう。みんなで分け合えよう。」と。

私たちがポランティアセンターの働きは、誰の目から見ても小さなものです。他の団体のように大勢でもなければ、報道されるような人目を引く作業でもありません。

けれども、この支援活動が、いつか被災された方々の笑顔のためになるのなら、神様の栄光を輝かせることになるのであれば、喜んで奉仕させていただきます。

結城司祭の願いを込めて植えられた夏みかんを見ながら、ポランティア活動について大きな勇気と喜びが与えられました。

### 被災地に伸ばされた 神の御手

ある人はこの震災を「天罰だ」と言います。けれども、もしそうならば、被災しなかった私と、多くの尊い命を失った人びととの差は何でしょうか?彼らは罰せられ、生きている私には罰せられるほどの罪はないということなのでしょいか。それとも、1万5千人以上の大切な命が私の身代りとならなければいけなかったのでしょうか。

26日間、日立ポランティアセンターから、いわき市小名浜地区で活動してきて見たものは、確かに神さまの救いの御手がそこに存在していた、ということでした。

それは避難所の方々との交わりの中で参加されたポランティアさんを見て、感じられたことでもあると思います。

まさに、私たちはこの支援活動を通して神の栄光の証人とされたのです。それぞれの場所で行える支援活動を通して、神さまは栄光を現そうとしておられるのだと思います。

(米子聖ニコラス教会牧師・松江基督教会、広瀬基督教会、境復活教会管理牧師)

### 二〇一一年度沖縄の旅 参加報告

6月17日(金)〜20日(月)、今年度の沖縄の旅に、中高生4人と私で参加した。

今回の研修に関して、昨年の日本聖公会の総会で創設された『平和宣教教育活動資金』、また教区宣教研修費から補助を頂くことにより実現することができた。

参加した中高生はすべて、8月の広島平和礼拝で、平和公園の碑めぐりガイドをしてきている子どもたちである。今回の研修が、平和を考えるよい機会になったと思う。参加者の一人、加納笑さん(17歳)に報告して頂いた。

広島復活教会牧師 司祭 オーガスチン 小林 尚明

### 沖縄平和研修を終えて

フランチェスカ 加納 笑

私は、沖縄の研修に参加しました。なぜ参加したかと言うと、広島に住んでいる自分は戦争や原爆、平和についてそれなりに学んできたつもりでした。しかし、自分が知っている事は、広島で起こった出来事だけでした。なので、広島以外で起こった出来事を知りたいと思い、この研修に参加しました。その中でも私が最も印象に残った三つを話したいと思います。

まず一つは、一日目の終わりに見た「ワン・ショット、ワン・キル」と言う映画です。この映画は、アメリカの若者が海軍に入隊してからの三ヶ月間を追ったドキュメンタリー映画です。私はその映画を見て思った事が、現代にこんな話が本当にあるの？ 同じ人間じゃないみたい…? と思ってしまいました。

なぜなら、人を殺す事に疑問を持たせず、洗脳させていくのです。その事に私は恐怖を感じました。一人ひとり個々でアメリカの人達を考えたら、ものすごくいい人達なのに、それが壊されている気がして、ショックも受けました。

二つ目は、韓国人慰霊碑です。なげなげと、人を殺す事に疑問を持たず、洗脳させていくのです。その事に私は恐怖を感じました。一人ひとり個々でアメリカの人達を考えたら、ものすごくいい人達なのに、それが壊されている気がして、ショックも受けました。



普天間基地周辺見学。前列右から二人目が加納姉

私は個人的に韓国が好きで、よくネットでも韓国の記事を見たりします。その記事のコメント欄に「反日は出て行け！」など叩かれているコメントをよく見ます。でも元はと言えば戦争中に韓国人を拉致して、何も知らされず名前を変えられ戦場へ出してきた日本人にも非があるとありました。その事を考えると正直複雑です。だからと言って韓国が好きなのは変わりないので、これからも韓国ファンでいようと思います。

そして、最後の分かち合いで感じたことが、「まず、恐怖をなくさなければならぬ」と言っていた方がいます。その言葉に私はすごく同感しました。私ながらの考えですけど、まずアメリカ兵への恐怖、それが大きくなってアメリカ軍への恐怖、その恐怖をなくそうとし戦いが始まってしまふ。そして、戦争で色んな大事な人や物を失い、「やられたらやり返す」その繰り返し最悪な状況を作り出してしまふと浅はかながらもそう思います。

戦争をなくし、平和な世界にすると言う事は漠然としすぎて大変な事だと思うけど、まず身近な幸せを大切にしていこう、そして学んだことを伝えていこうと思うそんな研修でした。

(広島復活教会信徒)

### 岡山聖オーガスチン教会 収穫感謝献金に感謝

ジョセフィン 加藤 正恵

昨年の収穫感謝献金を岡山聖オーガスチン教会のトイレ新設に頂きまして大変感謝致します。高齢化が進み、礼拝堂から別棟にあるトイレまでの移動が大変でした。お金もないし、今まで半分あきらめていたのですが、思い切って申請させて頂きましたが、水道もついたのでお掃除や花の水かえも楽になりました。皆様のおかげです。

どこの教会もお金が余って困っているという教会はないと思います。大きな教会は大きいなりに、小さな教会は小さいなりにやりくりしていると思います。今は援助金も頂いています。教区分担金を払い司祭給を払い、必要経費を払うといくらも残りません。信徒は減少し、先に不安を感じています。



2月に完成し、総工費1,400,000円の内、1,000,000円を、収穫感謝献金からお届け頂きました。ありがとうございました。

安を感じています。

そのような時、ホール・牧師館建築の話が再び起こりましたが、数年前にもありましたが、資金面で立ち消えになりました。私は現実的には絶対無理だと思いましたが、何年もかけて少しずつ貯めた一千万円。何が出来るでしょうか？管区に借りるとしても、返す見込みがたちません。このままで良いとは決して思わないけれど、無理と諦めていました。

しかし、今回は中村主教が私たちの心を動かしました。なんと心強い言葉でしょう。厳しい現実にも直面し諦めの心の私たちに、夢を現実のものに出来る希望を与えて下さったのです。本気の心に神様が応えて下さると確信しました。岡山の教会は宣教のための核になりたいのです。次世代の方々のために必要な場所を与えて下さい。どうぞ、岡山聖オーガスチン教会のために祈り下さい。それが私たちの力になります。

このたびのトイレの新設によって、私たちの教会は一步夢に近づくことができました。礼拝堂に新設されたトイレの写真を掲載します。『神のおとずれ』にトイレの写真を載せるのは少し恥ずかしいのですが、感謝の気持ちで写しました。有難うございました。

(岡山聖オーガスチン教会信徒)

# 東日本大震災関連情報

## 京阪神聖公会 第二期プロジェクト 開始

※聖公会いわきボランティアセン  
ターについて  
前月号にて、第二期プロジェ  
クトにおけるセンターの場所につ  
いて、「平聖ミカエル会衆集  
会所」とお伝えしましたが、そ  
の後、「小名浜聖テモテ教会」  
に置かれることに決まりました  
ので、住所等を再掲させて頂  
きます。

### ◎場所

小名浜聖テモテ教会

〒971-8165 いわき市小名浜

愛宕町16-2

携帯電話：080-4249-5469

Fax：050-3682-2870

### ◎現地調整者

3教区が交代で、調整者1  
名を派遣します。7月1日か  
ら1ヶ月間は、神戸教区の  
田光俊兄(米子聖ニコラス教  
会)が派遣されています。

### ◎教区調整者

神戸教区調整者は、教区主  
事の大東正人兄です。ボラン  
ティアの応募は教区事務所ま  
でお願いします。

## 神戸松蔭女子学院大学 東日本大震災 祈りと報告の集い

神戸松蔭女子学院大学では、  
毎月11日に、大震災犠牲者追悼  
と復興の祈りを献げるために、  
「祈りと報告の集い」が開かれ  
ています。第4回目の7月11日  
(月)午後5時15分から、チャ  
ペルで開かれた集いでは、同学  
院の院長である、中村豊主教が  
講師となり、日本聖公会の被災  
者支援の取り組みと、被災地の  
状況報告をされ、約30名の学生・  
教職員が報告を聞いて、祈りを  
捧げました。



7月11日(月)、中村主教が講師となり、  
第4回祈りと報告の集いが開かれました。

# 教区事務所主事を拝命して

ジョージ 大東 正人



7月1日付で神戸教区事務所  
主事に任命されました大東正人  
です。どうかよろしく願いま  
たします。

出身は牧羊幼稚園・明石聖マ  
リア・マグダレン教会で、昭和  
45年まで明石で青春時代を過  
しました。その後、サラリーマ  
ンになってからは転勤で全国各  
地を移動し、定年を迎えて、よ  
うやく出身地に戻ってまいりま  
した。

神戸教区の現状は私が青春時  
代を過ごした頃と大きく様変わ  
りしました。この間、教区単位  
で、また各教会で、いろんな宣  
教活動がなされてきました。し  
かしながら、長期にわたる信徒  
数の減少と高齢化にはなかなか  
歯止めがかかりません。

主事としての最初の大きな仕  
事が、7月18日に行われる教区  
宣教協議会です。今回の協議会  
は、出席したら「何か新しい答  
え」が与えられるわけではなく、  
教会のあるべきビジョンと現状  
とのギャップを直視することか  
ら始めなければならないと思  
います。そして将来を見据えて、  
私たちがいかにそのギャップを  
克服するための具体的な活動が  
出来るか、にかかっているかと  
思います。協議会の後、各教会  
がそれぞれの置かれた状況に応  
じて活動を開始することが期待  
されています。そのために、各  
教会の皆さんと、宣教協議会実  
行委員がいっしょになって問題  
の解決に当たりたいと思います。

教区事務所の仕事は藤谷さん  
が長年にわたって支えてこられ  
ました。しばらくの間は、新入  
職員の私は、藤谷、岡崎のお二  
人の大先輩から教えていただく  
日々が続きます。皆さんどうかよろしく願  
いいたします。

(神戸聖ミカエル教会信徒)

## 速報

(広報部 小南)

### ◎神戸教区宣教協議会開催

7月18日(月)午前9時30  
分から、神戸聖ミカエル大聖  
堂にて、神戸教区宣教協議会  
が開催されました。教区内よ  
り信徒、聖職合わせて約90名  
が集まり、事前に配布された  
調査票を元に教区の宣教につ  
いて熱心な検討協議が行われ  
ました。

### ◎訃報

マッテヤ 末水 恵 司祭

(北関東教区・元神戸教区)

7月19日(火)午後1時50分  
逝去されました。82歳でした。  
23日(土)午前11時、「小山  
祈りの家」礼拝堂において、  
北関東教区広田勝一主教の司  
式、神戸教区中村豊主教の説  
教で葬送告別式が執り行われ  
ました。

主に召された同師の魂の平  
安とご遺族への慰めが豊かに  
ありますようにお祈りくださ  
い。

### ◎出産

7月24日(日)午後1時、  
高知聖パウロ教会牧師・興賀  
田光嗣司祭夫人の紫乃姉は女  
児を出産されました。母子共  
にお元気で。

美詞(みこと)と命名され  
ました。おめでとうございま  
す。

### 鳩だより 《敬称略》

#### 祝 洗 礼

4月24日(日)  
マリヤ 戸塚 塚 早 紀  
ルシヤ 戸塚 塚 捺 未 紀  
アンブローズ 戸塚 塚 雅 史  
岡山聖オーガスチン教会

#### 祝 堅 信

5月29日(日)  
アンデレ 戸塚 塚 政 昭  
マリヤ 戸塚 塚 早 紀  
ルシヤ 戸塚 塚 捺 未 紀  
エリザベート 清水 真理子  
岡山聖オーガスチン教会

6月5日(日)  
サムエル 河村 史 弥 奈  
フランチェスカ 野木 樹 絵  
神戸昇天教会

#### 祝 聖 婚

6月11日(土)  
ベテロ 住田 健 二  
山口 美 佳  
米子聖ニコラス教会

#### ご 逝 去

3月16日(水)  
アグネス 先崎ちよ子(96歳)  
明石聖マリア・マグダレン教会  
5月24日(火)  
リアシリケ 渡辺 洋子(71歳)  
神戸聖ミカエル教会  
6月30日(木)  
マリヤ 武田 緑(83歳)  
富岡キリスト教会

#### 教 籍 移 動

6月23日(木)  
ルツ 八木 文 子  
神戸聖ペテロ教会より  
東京教区葛飾茨十字教会へ

#### 神 戸 伝 道 区

◎伝道区説教者交換  
6月17日(日) 伝道区内7  
教会と垂水伝道所、及びミッ  
ションズ・トウ・シーフェア  
ラーズ(M.T.S.)との間で説教  
者交換を行った。

#### ◎神戸昇天教会

6月12日(日)、毎年のパ  
ルナバ伝道集会として、関西  
学院聖歌隊コンサートを開催。  
指揮者の水野隆一師と聖歌  
隊員32名による素晴らしい歌  
声を聞かせて頂いた。来場者  
は約70名。



#### 広島伝道区

#### ◎徳山聖マリア教会

5月14日(土)、「東日本大  
震災チャリティ・チャペルコ  
ンサート」歌声を祈りに代え  
て、主催は教会内のチャ  
リティコンサート実行委員会  
協賛としてNHCCN(アジア  
貧困対策を主に活動する周南  
市内の市民団体)で開催しま  
した。出演は坂井左知子さん  
(シャンソン)、吉田卓以さん  
(ピアノ伴奏)、有重司さん  
(フォークギター)でした。  
78名の方が来場され、美  
しい歌声に耳をかたむけまし  
た。休憩中に集められた義援  
金は教会を通して全額、被災  
地に送らせていただきます。  
今回は10月中旬の予定です。



#### ◎広島復活教会

6月5日(日)、今年の野  
外礼拝として、日本福音ル

テル広島教会の聖餐式に出席  
した。小林司祭が説教を担当  
し、当教会の西村功さんが派  
遣の祈りを捧げた。  
礼拝後、婦人会の心のこもっ  
た、ちらし寿司を頂き、しば  
らく交わりの時をもった。  
「今回は聖公会を訪問してく  
ださい」とお招きして、失礼  
した。復活教会からの参加者  
17名。

#### 2011年度 信徒神学塾開講のお知らせ

開講期間：2011年9月下旬～  
2012年7月(含・スクーリング)  
授業方法：通信教育及び  
年1回のスクーリング

#### 科目と講師

- ①9月・10月「神戸教区と英国聖公会」  
講師：教授 吉田 弘  
(神戸国際大学教授)
- ②11月・12月「アジアの聖公会」  
講師：執事 遠藤雅己  
(神戸国際大学学長)
- ③1月・2月「信仰と品格」  
講師：司祭 信岡章人  
(神戸教区退職司祭)
- ④3月・4月「旧約聖書入門」  
講師：教授 勝村弘也  
(神戸松蔭女子学院大学教授)
- ⑤5月・6月「新約聖書入門」  
講師：司祭 林 和広  
(神戸教区司祭)

受講料：3000円(通年)  
(中学生～大学生2000円)  
申込先：神戸教区事務所に郵送  
かメール  
申込締切：2011年8月31日

\*詳細は各教会に配布の案内・申込  
書をご覧ください。お問い合わせ  
は神戸教区事務所まで。

#### 8月の教区関係教役者 逝去記念聖餐式

日時 2011年8月4日(木) 午前10:30  
場所 神戸聖ミカエル大聖堂  
司式 主教 中村 豊  
説教 司祭 瀬山 公一

\*8月の記念逝去教役者\*

3日	伝道師	益田喜代吉
3日	司祭	シドニー スワン
7日	宣教師	エミー K. ウーレイ
9日	宣教師	E. E. トンプソン
14日	司祭	ピーター ジャクソン
17日	司祭	パウロ 古本 正夫
17日	伝道師	野田 璞美
18日	司祭	関 若之助
20日	司祭	ヨハネ 末吉 時信
25日	宣教師	エリザ リットソン

#### 9月の教区関係教役者 逝去記念聖餐式

日時 2011年9月8日(木) 午前10:30  
場所 神戸聖ミカエル大聖堂  
司式 主教 中村 豊  
説教 司祭 小林 尚明

\*9月の記念逝去教役者\*

1日	伝道師	緒方 政枝
3日	伝道師	上西 八枝
4日	執事	ラザロ 布施 好古
9日	伝道師	三宅 福恵
10日	司祭	ステパノ 片山民治郎
12日	主教	ヘンリー・エビントン
13日	宣教師	レティシア・N・エドワーズ
16日	司祭	ウィリアム・マレーウオルトン
17日	司祭	アブラハム 米村 勇雄
20日	伝道師	吉田 照子
不明	宣教師	ドロシー・グレッグソン